

名取のごみ処理に関する説明会概要

④那智が丘公民館

1 日 時 令和7年7月3日（木）19:00 ～ 20:15

2 場 所 那智が丘公民館 会議室

3 参加者

（1）市民9名

（2）朽木環境共創課長、石川環境共創課長補佐、石川主事

4 説明事項

（1）これまでのごみ行政について

（2）現在のごみ処理について

（3）ごみに関する名取市の取り組みについて

（4）最終処分場の機能と役割について

（5）質疑応答

<質疑応答（要約）>

（1）最終処分場の概要、選定過程などに関する質疑

Q1 最終処分場はいつまでに決めないといけないのか。

A1 市としては今年度末までに1箇所選定したいと考えている。

Q2 完成するまでは、県外に搬出している灰などはどこに搬入するのか。

A2 引き続き県外の処分場に搬出する。

Q3 クローズド型の費用はどれくらいかかるのか。

A3 詳細調査で出てくるところのため、明確には回答できないが、他県の例では概算で50億円程度と伺っている。

Q4 地元のコンセンサスを得ることになると思うが、見通しはどうか。

A4 詳細調査をもとに決めていくことになるため、この場で回答できないが、過去の選定の経緯や地元の了解を踏まえて進めていきたい。

Q5 埋立てが終了したあとの、処分場の施設は解体するのか。

A5 正式には決まっていないが、一般的には、運動場に転換したりなどしており、建物を何かしらの形で活用したいと考えている。

Q6 候補地の愛島の3箇所は具体的にどの辺になるのか。

Q6 旧ナスパの南側、川内沢ダムの南側と北側にそれぞれ1箇所の計3箇所になる。

(2) ごみの分別に関する質疑

Q1 プラスチック容器に貼ってあるシールは、剥がさないとプラごみで出せないのか。

A1 シールが貼られた状態でも、プラスチック製品として排出して問題ない。

(3) その他質疑

Q1 リサイクルや処理における課題、問題点は市としてどう考えているか。

A2 集めたごみの再資源化は、市ではなく組合が行っており、再資源化率を高める努力はしている。市としても、分別を呼びかけていきたいと考えている。

Q2 リサイクル奨励金はびんの回収も行っているのか。

A2 回収を行っている業者と行っていない業者がいる。後日対応可能な業者を紹介する。